

# 39

## 建設業として生まれ、サービス業として生きる



### 能田電気工業株式会社

TEL.03-3806-1161 FAX.03-3806-3933  
 URL <https://www.no-da.co.jp/>



井上 有子  
代表取締役

代表者：代表取締役 井上 有子	創業年：昭和6年
所在地：〒116-0003 荒川区南千住5-25-9	業種：電気工事業
資本金：1,275万円	事業内容：電気設備工事、関連設備機器の製造・販売・施工、建設業
従業員：18人	

#### 名所・池袋サンシャインビルの指定業者

創業は昭和6年。戦後、電気設備工事の業態を明確にし、昭和54年に能田舜二氏が2代目に就任してからは、先進的な経営で電設工事業者としての専門技術の幅を広げ、事業拡大に弾みをつけた。

なかでも、業界他社に先駆けてコンピュータを導入し、電気設備の設計・施工に関する業務を電算化して、信頼性を高め、一般住宅、マンション、オフィス、工場、商業施設、公共施設などの工事請負先を広げた。

その象徴が、昭和55年に東京の名所「池袋サンシャインシティ」の電気系統を管理する指定業者となったこと。多くの店舗やオフィスが入居する同ビル内に営業所を設けて、技術者が常駐し、今日まで無事故の管理を続けている。

#### 環境改善、省エネ、防災につながる改修に注力

バブル経済の崩壊で業界が低迷する中で、オリジナル製品の内照式看板「プリズムボード」を商品化し、JRや地下鉄、私鉄の駅構内に採用された実績もある。

平成21年には、経済産業省中小企業庁が選ぶ「元気なモノづくり中小企業300社」にも名を連ね、その年に、舜二氏の長男の能田浩一氏が3代目に就任。大手建設会社で修業し、1級建築士の資格を持つ3代目は、多様な顧客ニーズに丁寧に対応してビジネスチャンスを広げる戦略を重視し、「サービス業」というスローガンを宣言。

東日本大震災以降は、環境省が進める環境経営システム「エコアクション」を自社経営に取り入れ、現在も環境や省エネ、防災に関する技術を顧客サービスに役立てている。

#### 人的資本経営に注力

平成28年5月に、浩一氏が急逝。妹の井上有子氏が事業を承継し、4代目として経営を引き継ぐ。小さい頃から暮らしを支える電気設備工事の家業を身近に見ていたので、「ライフラインに携わる仕事」との基本に立ち、「社員

一人一人が活き活きと楽しく働ける会社」をビジョンに掲げている。

電設工事業界を取り巻く環境の変化に柔軟に対応して、社員からの提案受け入れ・若手技術者の育成の加速・資格取得や研修会への積極的な参加・表彰制度等を通して、前向きで柔軟な考え方でできる人材を創出し、よりきめ細やかな顧客傾向の事業を展開する考え。



街ゼミ風景

#### 100年企業を視野に進化

主力の電設工事は、オフィスビルや工場などの受変電設備をはじめ、無停電装置、自家発電・節電・通信機器、防災・防犯、セキュリティ工事など多様。その技術力は、池袋・サンシャインビルをはじめ、荒川区役所など官公庁施設、東京都住宅供給公社の集合住宅メンテナンスで実績を積み、民間のマンション・工場・商業施設などの修復工事でも評価は高い。

新規顧客開拓はもちろんのこと、既存の顧客へのよりきめ細やかな対応を心掛け、世の中の支えである電気というライフラインを“安全・安心”に機能させる技術を誇りに、創業100周年を一つの通過点として目指している。

#### 子供たちに夢を与え、社員のモチベーションアップも

2021年より「荒川区 街なか商店塾（通称：街ゼミ）」に参加。

イベントを通して、子供たちにモノづくりの楽しさ、電気工事体験や電気工作への興味を持ってもらうことで、「未来の技術者育成」と「地域振興への貢献」をしている。

また、若手の社員が子供たちと関わることで、いかにして子供たちにわかりやすく伝えるか等を試行錯誤し、モチベーションアップにも繋がっている。これからも地域貢献を通して電気工事業のおもしろさ、素晴らしさを発信していく。

#### ◎主な認証・実績等

中小企業庁「元気なモノづくり中小企業300社」認定、東京都水道局表彰、(公社)発明協会表彰、東京電力㈱東京支店優秀電気工事店認定、環境省表彰ほか、優良業者認定(工事業者部門/他区)



社内研修風景



社内表彰状